

いて」「外国語を母国語とする児童・生徒の支援」「夜間中学」「コロナに関する諸課題」について質問しました。

詳細は、HPに掲載しています。



### 一般質問



こじま ひでゆき  
**小嶋 秀行**  
(大分市)

## 空港までの鉄道の建設も選択肢の一つ

第3回定例会では、以下の一般質問を行いました。(1)宇宙港を核とした振興策(及びアクセス)について、(2)豊予海峡ルートについて(3)ネット・リテラシー教育(及び動画の活用)について(4)アーバンスポーツについて、(5)線状降水帯発生予測の活用についてです。

今回の質問は、①大分県の今後の課題、また、②青少年の教育と活動環境、そして、③防災対策の課題を柱に、知事はじめ執行部へ問いかけました。

宇宙港がこれから本格化し、

バージン・オービット社とシエラ・スペース社がアジア初の水型宇宙港実現にむけ取り組まれている中で、「大分空港・宇宙港将来ビジョン」が検討されており、今後の事業展開次第では世界各国から注目されることとなります。その際、近隣自治体を含めた振興策をどのように取り組むか」を聞きました。これ

に対し知事は、「①宇宙関連産業の創出・集積、②新たな観光需要の創出、③教育・研究の振興取り組む」と応え、「本県がアジアにおける宇宙ビジネスの中核拠点として認められるよう取り組みを進める」とも述べました。また、宇宙港までのアクセス改善をどう取り組むかについて、企画振興部長は、「杵築から空港までの鉄道路線の建設も選択肢の一つ」と応えました。

**豊予海峡ルート**については、大分県と大分市との取り組みに大きなギャップがあるなかで、ここ数十年間動きがなく、これから30年間同じ状況が続くことが気になる点を指摘しました。県は「まずは、充実したフェリー航路により、海峡間の人と物の流れを増やし交流の軸を太くすることが重要」と応えました。

**ネット・リテラシー教育**については、「ネット利用の低年齢化や情報化が進む中、ネット・リテラシーを含む情報教育は、ま

ずまず重要。各学校では、学習指導要領に基づき、小・中・高を通じて、児童生徒の発達段階に合わせて、各教科はもとより、特別活動や生徒指導等の中で情報モラル教育を行っている」と答弁がありました。

**アーバンスポーツ**については、2020東京オリンピックで話題となり競技者が増加傾向にあるスポーツだが、練習場や公式の試合会場が極めて少ないことを指摘し、練習環境を改善するよう求めました。

**線状降水帯発生予測**の活用については、気象台の発表を各振興局単位でどのように活用し住民の命を守る防災対策をどのように行う考えかを質問しました。これに対し県防災局は、「大雨の際は気象台、市町村と連携し防災気象情報や防災体制等の情報を共有しており、大雨の警報発表前でも災害対策連絡室を設置し、明るい時間帯の避難情報の発令を呼び掛けています。」と答弁しました。

今年第1回定例会議会の代表質問で、健康寿命について質問した際に、広瀬知事は健康寿命男女ともに日本一をめざして、より具体的な指標を用いて、状況を把握し具体的に対処すると答えた。目標実現に向けて、取組を加速させることが重要だが、どの様に取組むのかを尋ねた。

## 健康寿命日本一に向けて

### 客観的補助指標で見える化

今年第1回定例会議会の代表質問で、健康寿命について質問した際に、広瀬知事は健康寿命男女ともに日本一をめざして、より具体的な指標を用いて、状況を把握し具体的に対処すると答えた。目標実現に向けて、取組を加速させることが重要だが、どの様に取組むのかを尋ねた。

広瀬知事の答弁は「昨年12月に公表された『男性の健康寿命日本一』を踏まえ、今年から開始した客観的補助指標の活用について、指標毎に市町村の強みや弱みが一目で分かるよう『見える化』したことで、早速新たな動きが始まっている。例えば由布市では、プロジェクトチームを編成し、わが町の健康上の強みや弱みを広報誌に毎月連載して住民に伝えるなどの取り組みにつながっている。こうした好事例を横展開できるよう『健康寿命延伸アクション部会』を新たに設置し、市町村間の情報共

### 一般質問



もりなが のぶゆき  
**守永 信幸**  
(大分市)

有を進めていく」とのこと。

### 高齢者のフレイル(注)対策

コロナ禍で感染リスクに用心して家に閉じこもりがちな高齢者のフレイル対策について質問したところ、「日本一の参加率を誇る『通いの場』の確保に向けて、ウィズコロナ仕様としてオンラインによる開催方法の紹介や支援員の派遣等を通じて、活動の継続を支援し、併せて日頃から高齢者が自身の運動、口腔機能や栄養状態を確認できるフレイルチェックシートをわかりやすく改訂。これらの積極的な活用を促している。

(注)フレイルとは、高齢者の筋力低下やそれを切っ掛けとする老年症候群。要介護状態に陥る直前の状態のこと。

この他に、女性の活躍推進、地域の小児医療体制、働きやすい職場づくり・定年年齢の引き上げと職場環境、日豊本線の複線化・老朽化対策について質問しました。これらのやり取りについては県議会のホームページをご覧ください。

